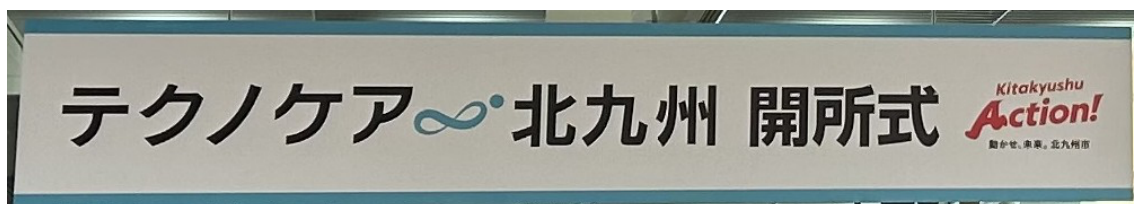


『テクノケア北九州』オープニングセレモニーに出席しました！



11月22日（土）、北九州市総合保健福祉センター内『テクノケア北九州』のオープニングセレモニーに出席しました。1999年に市の保健福祉局の展示相談係（テクノエイドセンター）として開設後、「福祉用具プラザ北九州」（通称名）となった施設で北九州の会員の皆様にはなじみのある方もいらっしゃるかもしれません。テクノロジーと人、地域をつなぎ、ケアされる側もケアする側も安心して地域で暮らすことを目標に機器や介護テクノロジーの展示、相談、訪問支援などをされています。ケアセンターにはPT/OT/看護師／社会福祉士／介護福祉士が在籍されており、残念ながらSTはいませんが、職員の方から「STの先生に相談したことはたくさんあります！」と、お言葉をいただきました。

セレモニー後は、市長・テクノケア北九州所長・ケアマネージャー・北九州超スマートケアコンソーシアム事務局の方々によるシンポジウムがありました。政令指定都市の中で高齢化率1位の北九州市がどのような街づくりをしていくか、時代の最先端であり、様々な分野での第一人者が集結しているとのお話がありました。また、テクノロジーの発展も大切だが、それだけではだめ、テクノロジーと人をつなぎ、その役割を持った人たちの存在は欠かせないという話が印象に残っています。

“試して、選べて、相談できる”を目的に、日本最大級の機器800点が展示され、機器の試用貸出もされています（専門職対象）。コミュニケーション支援機器なども展示されていますので、是非、一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

（松井麻実子）

